

教育経済学研究 執筆ガイドライン

本ガイドラインでは、下関市立大学が発行する教育経済学研究（以下「本誌」とします）について、執筆に関する必要な事項を定めることとします。

1. フォーマットの使用について

本誌への投稿を希望する方は、教育経済学研究編集事務局（以下「編集事務局」とします）が定めたフォーマットを使用し、本ガイドラインに従って原稿を執筆してください。様式に合っていないと編集事務局で判断した投稿論文については編集事務局で受理することができません。

2. 文字フォントについて

本誌への投稿を希望する方は、以下のフォントを使用して、原稿を作成するようにしてください。ただし、本文において体裁上やむを得ない場合には、最低 6pt まで小さくしても構いません。

(1) 論文タイトル

- 和文：MS ゴシック 16pt、中央揃え
- 英文：Times New Roman 16pt、中央揃え

(2) 所属及び著者名

- 和文：MS 明朝 12pt、中央揃え
- 英文：Times New Roman 12pt、中央揃え

(3) 要旨 (Abstract) 及び本文

- 和文：MS ゴシック 10.5pt、両端揃え
- 英文：Century 10.5pt、両端揃え

※章題については、太文字で示すようにしてください。

3. その他表記方法に関する注意点

- (1) 横書き、新かなづかい、新字体使用を原則とします。常用漢字を中心とし、極度に難しい漢字は避けてください。
- (2) 句読点は点（、）とマル（。）を併用してください。文章の中でクエスチョン・マーク「？」は使用しないでください。
- (3) 本文は、段落によって構成されるため、各段落の最初の一行目は、1字下げて書き始めてください。段落と段落の間に、空白の1行を加えないようにしてください。
- (4) 文中における括弧はすべて全角または半角に統一するようにしてください。

4. 本文中の引用方法

(1) 本文中での引用の表記方法

本文の中での引用の出所は、本文中の当該箇所の右肩に通し番号（上添え字、半括弧）をうつようにしてください。ただし、文脈により著者の引用が必要な場合は「著者（西暦出版年）」で示すこととします。また、引用する著者が3名以上となる場合には、「著者・著者ら（発行西暦年）」または「author, author, et.al.（西暦年）」と表記するようにしてください。

(2) 引用文献リスト

文末に「引用文献」とし文献リストとして、本文中の通し番号に対応するように 1) 2) … と表記してリスト化してください。文献リスト作成方法は以下に従って作成してください。

【1】論文の場合

『著者名（発行年）論文タイトル. 雑誌名, 巻（号）, ページ数. doi』の順で記載してください。また、著者が複数の場合、著者が2名の場合は「&」で区切り、3名以上の場合は「,」で区切り、最後の著者の前に「&」を付けて示すようにしてください。

（例）

- 1) 下関太郎（2022）〇〇（論文タイトル）. Research Journal SCU, 1(1), 1-10. doi : 〇〇
- 2) 下関太郎 & 下関次郎（2022）〇〇（論文タイトル）. Research Journal SCU, 1(2), 11-20. doi: 〇〇
- 3) 下関太郎, 下関次郎 & 下関三郎（2021）〇〇（論文タイトル）. Research Journal SCU, 1(1), 21-30. doi: 〇〇

【2】書籍の場合

『著者（编者）名（発行西暦年）書籍名. 出版社名ないし発行所名』の順で記載してください。また、翻訳書の場合は、『原本の著者名（発行西暦年）元言語の書籍名. 出版社ないし発行所名（訳者名訳 翻訳語書籍名. 出版社名, 出版年）』の順で記載するようにしてください。

（例） 下関太郎（2021）〇〇（著書名）. 〇〇書店